

地域包括支援センター設置運営候補者選考結果票

下記、地域包括支援センターについて、選定委員会の審査により選定した設置運営候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象地域包括支援センター

名 称	若松第5地域包括支援センター		
担 当地域	一箕・松長小学校区、湊学園区		
契 約 期 間	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日	担当課	高齢福祉課
契 約 の 相 手 方	特定非営利活動法人 優志会 理事長 五十嵐 知加子	契 約 締 結 日	令和8年1月14日
契 約 価 格	23,631,000 円		

2 提案審査結果

審 査 日	令和7年11月20日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none">・成田 源一郎(会津若松市区長会 会長)・鈴木 かおる(会津地区老人福祉施設協議会 会津みどりホーム施設長)・松本 かおり(会津若松市社会福祉協議会 地域福祉課長)・湯田 邦彦(認知症の人と家族の会 会津地区世話人)・山口 勝彦(会津若松市 健康福祉部長)
審 査 方 法	<ul style="list-style-type: none">・審査委員5名全員が出席し、提案者1者からのプレゼンテーション及びヒアリングにより提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。・採点した委員の平均得点が60点を超えた提案者を設置運営候補者として選定した。
選 評	<ul style="list-style-type: none">・実績がまだ少ない不安がある。・地域包括支援センターの役割を十分に理解され、経験のあるスタッフの配置、地域における活動も活発であり今後の共生社会の実現を期待できる。・福祉業務の経験者を採用することでスムーズな業務引継ぎができることを評価します。・法人としての活動期間は2年7カ月と日は浅いが、地域に根差した活動を実践されている。また、スタッフについても経験者を確保されその力量も十分と思われるため受託法人として適当と思慮される。・これまでの法人の活動を踏まえて今回の地域包括支援センターの地区内における業務の遂行に対して強い熱意を感じた。

3 選考結果

参加者名	評価点						合計点 (平均)
	1:事業主体の適格性	2:事業方針	3:施設管理・運営	4:職員の配置・研修	5:施設整備の考え方	6:見積の妥当性	
特定非営利活動法人 優志会	59	140	16	106	15	15	351 (70.2)

※ 評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。